

週間漁海況情報 2024年第4号

令和6年1月23日発行

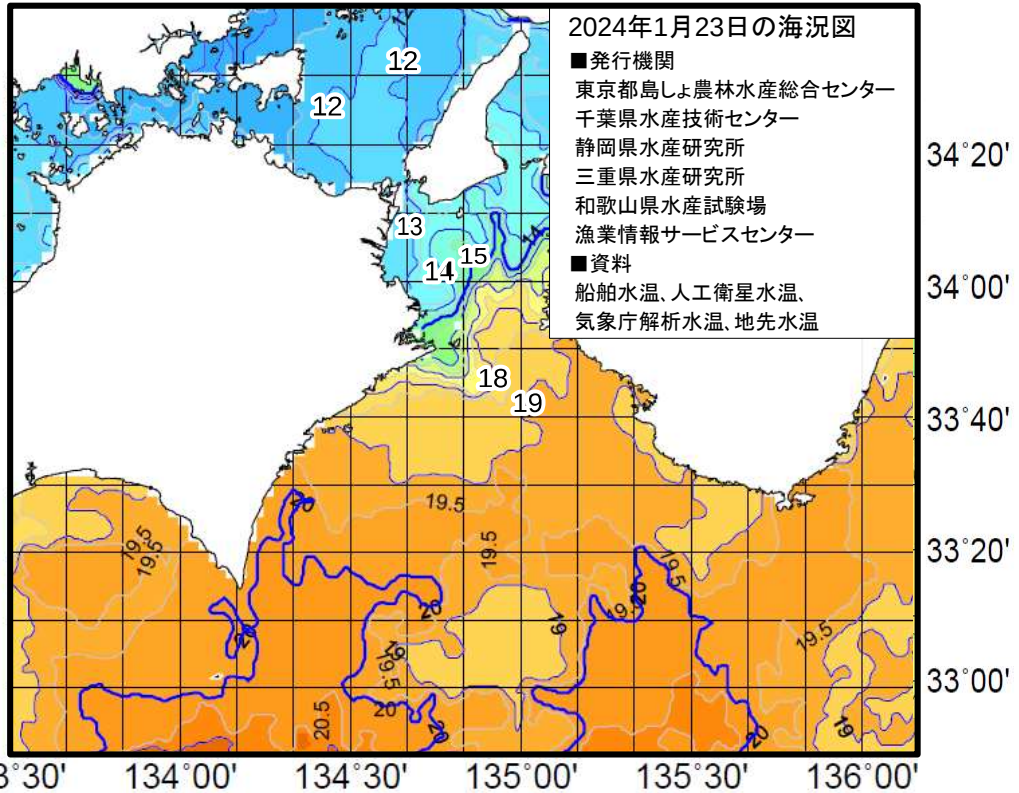
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖40マイル付近、潮岬沖81マイル付近を流れ、室戸で「やや離岸」、潮岬で「離岸」している。黒潮は室戸岬に近づいており、黒潮本流から紀伊水道外域へ暖水波及が見られる。今後、黒潮が近づく位置は室戸岬沖から東へ移動していくと予測されている。

黒潮の表面水温は21～22℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘は11～12℃、紀伊水道は12～16℃、海部沿岸は16～19℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖	接岸: ~25NM	やや離岸: 25~45NM	離岸: 45~65NM	著しく離岸: 65NM~
潮岬沖	接岸: ~26NM	やや離岸: 26~56NM	離岸: 56~86NM	著しく離岸: 86NM~

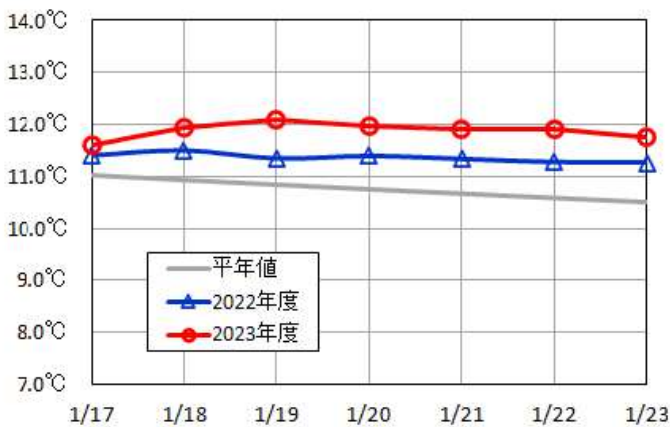
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

2. 地先水温(1月17日~1月23日)

鳴門地区の水温は、11.6~12.0℃で「やや高め」、浅川地区は、16.9~19.2℃で「平年並み」から「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は5.3~7.3℃で、先週と比べて大幅に広がった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(1月24日~1月30日)

黒潮は、室戸岬沖は「やや離岸」、潮岬沖は「離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」、浅川地区は「かなり高め」で推移する見込み。

漁況 (1月15日～1月21日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：5)

延縄では、ブリが減ってめじろ級主体に0.3ト水揚げされた。

建網では、メジナが0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて豆あじ主体に1.9ト、マダイが大きく増えて0.8ト、メジナが大きく増えて0.3ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが増えて大主体に2.4ト、ハモが大きく増えて中主体に0.4ト、ヒラメが増えて0.3ト、えそ類が減って0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

釣りでは、タチウオが大きく増えて0.5ト水揚げされた。

延縄では、ブリが大きく増えて大主体に0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、メジナが0.5ト水揚げされた。

大型定置網では、メアジが減って1.8ト、マアジが大きく減って小アジ主体に1.1ト、マルアジが大きく減って小小主体に0.7ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が 0.25トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比 [※]
紀伊水道	延縄	14	ブリ	257	18	めじろ級主体	↘
	建網	27	メジナ	307	11		→
	小型定置網	18	マアジ	1,862	103	豆あじ主体	↗
		15	マダイ	830	55		↗↗
		12	メジナ	337	28		↗↗
	底びき網	23	コウイカ	2,448	106	大主体	↗
		19	ハモ	372	20	中主体	↗↗
		21	ヒラメ	288	14		↗
21		えそ類	270	13		↘	
海部沿岸	釣り	6	タチウオ	501	83		↗↗
	延縄	2	ブリ	444	222	大主体	↗↗
	小型定置網	3	メジナ	476	159		→
	大型定置網	3	メアジ	1,836	612		↘
		3	マアジ	1,112	371	小アジ主体	↘↘
		3	マルアジ	660	220	小小主体	↘↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘